⚠注意事項

危険

◎このカタログに掲載の製品は、業務用、産業用です。一般家庭で使用しないでください。海外での使用をご検討の場合ご相談ください。◎ご使用の前に必ず「取扱説明書」をよく読んで正しくお使いください。機器をご使用の際は警告･注意事項をよく理解し遵守してください。◎使用中や使用直後は機器が低温になっていますので、低温やけどに十分注意してください。◎ドライアイスの取り出し口に手を入れないでください。内部のプレス機構により、指つめの恐れがあります。◎低温の液化炭酸ガスをLGC(超低温容器)から供給して下さい。一般容器およびサイフォン管付き容器に接続された場合、高圧の炭酸ガスによって装置が破損する恐れがあります。

警告

◎本体、電源プラグに水がかからない環境に設置ください。感電の恐れがあります。◎本体の分解、改造は行わないでください。火災、感電、けがの恐れがあります。

注意

◎重心が高く、重量があるので水平で堅牢な場所に設置してください。また設置後は移動防止のためキャスターをロックしてください。◎直射日光、雨のあたらない、ガスボンベの交換がしやすい場所に設置してください。

⚠ドライアイス製造機固有の注意事項

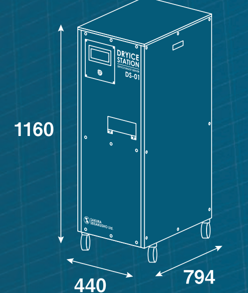
ドライアイスの製造時、本体からは**極低温の二酸化炭素ガスが放出されます**。低温の二酸化炭素は**空気よりも重く滞留しやすい性質**があります。使用方法を誤ると、**凍傷や酸欠／二酸化炭素中毒により死亡または重症に結びつく恐れ**があるため、下記の事項を遵守してください。

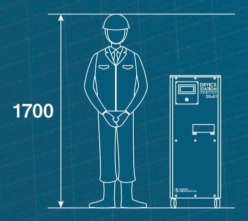
禁止事項		安全な使用方法
地下室や換気の無い室内で使用しないでください。 発生した二酸化炭素により酸欠／二酸化炭素中毒の恐れがあります。	→	十分な換気が得られる場所でご使用ください。 工場内設置の場合は必ずシャッターをあけてご使用ください。
二階以上の場所や、付近に地下室／ピットがある場所で使用しないでください。 発生した二酸化炭素が下階や地下室／ピットへ流入し、酸欠／二酸化炭素中毒の恐れがあります。	→	下階やピットが付近に無い場所でご使用ください。
本体から放出される二酸化炭素ガスを触ったり、顔を近づけたりしないでください。 凍傷や酸欠／二酸化炭素中毒の恐れがあります。	→	二酸化炭素ガスには極力近寄らずご使用ください。
製造したドライアイスを地下室や車内、換気の無い室内に放置しないでください。 発生した二酸化炭素により酸欠／二酸化炭素中毒の恐れがあります。	→	十分な換気が得られる場所に保管ください。
製造したドライアイスを素手で触らないでください。 凍傷の恐れがあります。	→	保護手袋をご使用ください。

※末長く安全にご使用頂くために、定期的なメンテナンスが必要となります。内容･価格など詳しくは営業担当者までお問い合わせ下さい。※商品のデザイン、仕様は改善のため、予告なく変更する場合があります。※印刷物のため実際の商品と異なることがありますのでご了承ください。※このカタログに記載している図表、数値等は参考としてご利用いただくもので、保証値ではありません。※このカタログは2026年2月現在のものです。

寸法図

W440×D794×H1160mm





仕様表

装置名	ドライアイスステーション®
品番	DS-01
装置寸法	W440×D794×H1160mm
装置質量	250kg
本体外装	SPCC+焼付塗装
電源･消費電力	三相200V 50/60Hz 1.5kW
電源コード･プラグ	2.7m 接地 3P 20A 250V用防水プラグ付き (コンセント形状)
原料	低温液化炭酸ガス(LGC容器から供給)※1
操作方法	抵抗膜式タッチパネル
液化炭酸ガス接続継手	W22-14　右おねじ
ドライアイス寸法	130×75×20mm※2
インゴット重量	280～300g
ドライアイス密度	1.4～1.5g/㎤
ドライアイス製造速度	最大4個/分※3
液化炭酸ガスからドライアイスへの変換効率	最大44%
液化炭酸ガス供給推奨圧力	2.5Mpa以下
付属品	液化炭酸ガス用高圧ホース1.5m(両端W22-14右ネジ仕様)、取扱説明書
備考	ホースの接続にはスパナ、レンチなどの工具が必要です。

※1 LGC容器(超低温容器)は魔法瓶構造の低温液化炭酸ガス専用容器です。一般容器およびサイフォン管付き容器は使用できません。低温液化炭酸ガスとLGC容器は産業ガス販売会社よりご調達下さい。※2 ドライアイスの厚みは使用条件に依存し変化するため、必要に応じ二酸化炭素の注入時間を調整ください。※3 LGC容器の内圧、接続ホースの長さに依存し多少変化する可能性があります。
※欠相逆相にご注意ください。

株式会社 櫻製作所

[本社･工場]
〒532-0022 大阪市淀川区野中南2丁目7番12号
TEL:06-6302-5321　FAX:06-6302-5320

[東京営業所]
〒103-0016 東京都中央区日本橋小網町18-17 TRUST VALUE 日本橋小網町4F
TEL:03-5843-6077　FAX:03-5843-6078

[お問い合わせ]

https://www.sakuraseisakusho.co.jp/

DRYICE STATION®

可搬型ドライアイスインゴット製造装置

ほしい時に、ほしい場所で、好きなだけ

※ドライアイスは実寸大です。

株式会社 櫻製作所

必要な分を、必要な場所で。

ドライアイス調達の常識を変える

使いたい分だけ、その場で製造。

液化炭酸ガスを原料に、だれでも簡単に
タッチパネル操作でドライアイスインゴットを
自動製造することができます。
形状は使いやすい小型の板状で、
低温輸送や熱中症対策、実験に最適です。

ドライアイスインゴットとは？

インゴットとは延べ棒のこと。
その見た目はもちろん、使いやすく冷却能力に
優れた高付加価値なドライアイスインゴットには
市販ドライアイスと比べ次のような特徴があります。

01 使いやすい形状

寸法は130×75×20mm。片手でも持ちやすい薄板形状で、四隅のエッジがピシッと立ったソリッドな形。保冷ボックスに敷き詰めたり、冷却ベストに挿入した際に余計な隙間が生まれず、広い範囲を効率よく冷却することができます。また用途に応じて手で割ることもでき、ハンマーなどで砕けば程よい細かさで、様々な冷却シーンに融通が利きます。

02 高密度だから高強度形状で長持ち

11トンの強力プレスで市販ドライアイスと同等の高密度（1.4-1.5g／cm^3）を実現。高い強度と長い持続時間を併せ持ち、対象を確実に冷却し続けます。

※特許出願中

1
必要な数だけ
自動製造

2
可搬型で
どこでも製造

3
タッチパネルで
かんたん操作

4
1分間に最大4個の
高速製造

5
安全機能

ドライアイスステーションの特長

1 必要な数だけ 自動製造

必要な数量を入力すれば、ドライアイスインゴットを自動で連続製造。自販機感覚で、必要な時に必要な量をその場で入手できます。

2 可搬型で どこでも製造可能

キャスター付きで移動が容易なため、電源（三相200V）と液化炭酸ガスボンベ（LGC容器）を接続するだけで、需要地でのドライアイス製造が可能です。輸送に伴う昇華ロスを低減します。

3 誰でも使いやすい 簡単操作

タッチパネルによる簡単操作。必要な数量を入力し、スタートをタッチするだけで自動製造が可能です。感圧式タッチパネルの採用により、手袋着用時でも操作できます。

4 1分間に最大4個 高い変換効率と高速製造

櫻製作所独自のプレス機構（特許出願中）により、液化炭酸ガスからドライアイスへの変換効率を理論値に近い最大44%まで高め、経済性を向上させると同時に、製造時間を短縮し、1分あたり最大4個の製造が可能です。

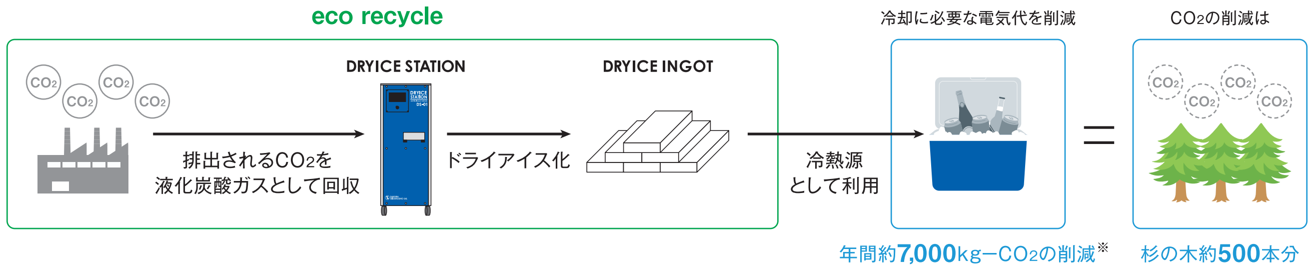
5 安全機能

電源欠相・逆相検知、油圧タンク過昇温防止、モーター過電流防止の三つの安全装置を標準装備。万が一のトラブルを未然に防ぎ、安心・安全な運用を実現します。

環境にやさしい冷熱源

産業用に流通している炭酸ガスは、石油科学プラントや、製鉄所で発生した副産物であり、本来大気中に放出されるはずだったものです。そのため、ドライアイスを使うことで、CO_2の排出量が余計に増加することはありません。このため、ドライアイスを冷熱源として使用することは、冷却機の消費エネルギー削減につながるため、ドライアイスは環境にやさしい冷熱源なのです。

ドライアイスで省エネ・省CO_2を実現



※CO_2排出係数 0.309kg-CO_2/kWh（関西電力HPより）

導入事例

製造業界｜鋳造・粉塵エリア

工場には鋳造炉があるため、年中暑い環境で夏場は特に暑く、熱中症対策が毎年の課題となっていました。氷天下ベストを着用したところ35℃を超える環境でも効果があり、従業員の作業効率もUPしました。

製造業界｜防爆

塗装ブース内では毒性の粉塵もあり、空調服が使用できない密閉空間のため、夏場の熱中症対策は急務でした。氷天下ベストを着用することで暑さによる消耗が抑えられ、作業ミスの減少を実感しています。

物流業界｜輸送

輸送、保管に必要なドライアイスを必要なときにその場で安定的に自社製造できるようになりました。急な出荷依頼や需要変動にも柔軟に対応でき、外注コスト削減に加え、事前調査分が不足した際の補助対応も可能となり、物流品質の向上につながっています。

化学プラント業界｜防爆

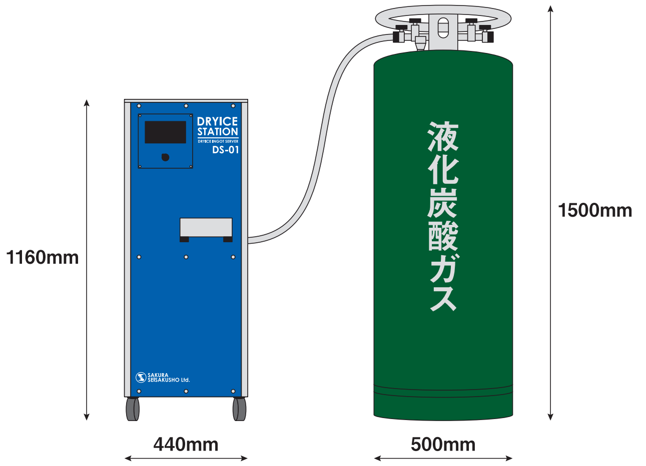
防爆エリアで空調服が使えず、暑さ対策に悩んでいましたが、氷点下ベストの導入により、熱中症対策が可能となりました。夏場の作業環境も改善され、安心して使用できています。

使用シーン

- レジャー施設・屋外イベント
- 特殊効果・演出
- 実験における寒剤調合
- 発電所などのインフラ施設
- 建築・建設現場
- 生体サンプルの極低温輸送
- 生鮮食品輸送
- 医療現場
- 部品冷やしばめ

ドライアイスの原料について

ドライアイスの原料は低温の液化炭酸ガスであり、LGC容器に充填された状態で供給されます。



LGC容器とは

**LGC（Liquid Gas Container）とは
低温の液化ガスを充填するための容器です。**

- 推奨圧力　2.5MPa 以下
- 継手規格　W22-14 右おねじ
- 充 填 量　160kg
（容量160kgの液化炭酸ガスから最大240個※1のインゴット生成可能）

※1.製造数は運転条件によって変化します。
※液化炭酸ガスは地域の産業用・工業用ガス販売店から
調達・配達され、空になったLGC容器は販売店で回収されます。

氷点下のドライアイスで
酷暑現場の
熱中症対策に!

株式会社 チクマ × 株式会社 櫻製作所

氷点下ベスト®

SUBZERO VEST

気温35℃以上の現場や防爆・粉塵エリアで、本気の熱中症対策を

氷点下ベスト®とは株式会社チクマと株式会社櫻製作所とのコラボレーションで実現した、非常に革新的な冷却ウェアです。防爆・粉塵エリアでは、電動ファン付きウェアの使用が制限される場合があります。氷点下ベスト®は、電気を使わないため、防爆・粉塵エリアでも使用できます。

機能・特徴

酷暑現場に、氷点下の快適を。

本気の熱中症対策、始めました。
従来の電動ファン付きウェアでは限界とされていた35℃を超える過酷な環境でも、確かな効果を発揮します。

1
35℃超でも確実に冷却

電動ファン付きウェアでは効果が薄れる高温環境でも、氷の3倍の冷却能力をもち、溶けても濡れないドライアイスにより安定した熱中症対策を実現。

2
-79℃の極低温ドライアイスで強力冷却

凍傷リスクを抑えた特殊構造で、氷点下ベストの脇下2か所、首元1か所の計3か所にドライアイスを収納し、屋外作業でおおよそ2〜3時間持続。

3
防爆・粉塵エリアにも対応

ファンが使えない現場でも安心して使用可能。空調服に代わる新しい選択肢。

製品ラインナップ

氷点下ベスト®

※前面部綿100%

- カラー展開（青・黒）の2種類
- 炉前や火花飛散エリアに対応
  ※青色ベスト
- 首元のドライアイスポケットは任意の位置に脱着可

氷点下ハーネス

※背面部ポリエステル100%

- 脇下に収納ポケット配置
- 背面のクロス構造とアジャスターでフリーサイズ対応
- 幅広い体型の作業者にフィット（作業着の中に着用可）

展開サイズ [氷点下ベスト®]

サイズ展開	FA（M/L/LL）	FB（3L/4L/5L）	FO（6L/7L）
着 丈	36cm	38cm	40cm
胸 囲	〜100cm	106〜112cm	112〜118cm

※素材：コットン100%、メッシュ部ナイロン80%、ポリウレタン20%　※家庭洗濯可（洗濯ネット使用）　※追加ドライアイスポケット（氷点下ベスト®専用）別売り

氷点下ベスト®の使用上の遵守事項

氷点下ベスト®は極低温のドライアイスを用いることで高い冷却作用を得る製品です。
使用方法を誤ると凍傷や酸欠の恐れがあるため、下記の事項を遵守してください。

- 車内での使用は酸欠の恐れがあるため、絶対におやめください。
- 氷点下ベスト®をご着用の際は、凍傷の恐れがあるため、Tシャツや肌着、素肌の上への着用は絶対におやめください。氷点下ベスト®は作業服などの上からご着用ください。
- 雨天時など、服が濡れた状態で氷点下ベスト®を着用しないでください。水を介して皮膚が急激に冷え、凍傷の恐れがあります。
- 肌に赤み、痛みなどを異常に感じた際は、直ちに使用を中止してください。
- 換気が不十分な場所でのご使用は二酸化炭素による酸欠防止のため、酸素濃度計（お客様手配）を併用してください。

※上記項目の遵守をお願いいたします。遵守されない使用での凍傷等の症状、酸欠事故等については弊社として責任を負いかねます。